

ICT都市ふちゅうの実現

総額 1億7,682万円

(1) 情報通信基盤整備による市民活動や企業活動の支援

高速情報通信基盤を整備します

高速情報通信ネットワークは、住民生活・企業活動などにおいて必要不可欠な社会基盤であることから、光ケーブルや5Gの市内全域への整備と民間企業と連携した社会実装実験やIT医療、IT農業、IT教育などの地域ICT化構想(仮称)の検討を進めます。

1億円

(2) 民間企業と連携したAI・IoTの実証実験

地域活性化に向けた公共交通を構築します

鉄道、路線バス、デマンドタクシーの効率的な運行を目指した協議を進め、子どもが利用しやすいように運行形態を見直す一方で、将来的な先進技術による公共交通の変革を想定した社会実験をMONET(ソフトバンク×トヨタ)と協働で行います。6,826万円

(3) 庁内のICT化

ICTを活用したオフィス改革を実施します

ICTを利用したテレワークなどの働き方改革に着手し、さらに業務の効率化を図るため、AIを用いた定型の作業について自動化する実証を行います。855万円

人を呼び込む、人が集まる

総額 1億1,929万円

(1) 府中のまちなか再生

グランドデザインを作成します

駅周辺の20年、30年先を見据えた目指すべき姿を、エリア・ゾーン・季節などに応じ創出し、市民や企業・団体などと共有した上で、積極的に情報発信を行っていきます。720万円

(2) 集客拠点施設のイノベーション

道の駅周辺エリアを活性化します

府中駅南エリアに点在するコンテンツの魅力をリデザインし、にぎわい空間形成の強化に取り組みます。1,000万円

(3) 「府中ならではの」「府中だからこそ」OnlyOneのメッカづくり

EV&ゼロハンカーレース、ドローンレースなどの全国にないイベントの開催

全国でも府中市でしかないOnlyOneイベントを開催し、メッカとして広く知名度を獲得します。技術を競うだけでなく、子どもから大人まで来場者も楽しめるイベントにし、誘客力を強化します。50万円

(仮称) 府中まちゼミア

府中☆産業博で、府中まちなか繁盛隊のブースで職業体験ができるようにする他、道の駅に定期出店することで、府中の商店の魅力をPRします。

100万円

(4) 移住・定住のマッチングと受け皿づくり

移住・定住を促進します

移住を希望する人に府中市を知ってもらうため、継続して移住懇談会を行い、選ばれる府中市をPRします。その後、実際に来て見て感じる機会を提供するための取り組みを行います。942万円

～踏み出そう、力強い第一歩！オール府中で新しい旋風を巻き起こす！～

主な
予算

観光、ブランディング

総額 7,188万円

(1) 観光行政の方向性を示すビジョンの策定

観光振興ビジョンを策定します

観光の国際化、ニーズの多様化、情報取得方法の変化に対応し、観光を産業として発展させるために、これからの府中市が目指す観光振興施策の方向性を示すビジョンを策定します。1,000万円

(2) 府中市観光協会の体制強化

府中市観光協会の体制を強化します

府中市観光協会の法人化を目指し、観光振興の中心的役割を担って、市をはじめとした関係団体と連携し、観光素材の発掘、商品の造成を行います。1,775万円

(3) 翁座・角倉邸のリノベーションによる滞在空間整備

(4) 広域連携による観光プロモーション

上下地域の観光振興事業を行います

白壁を中心としたレトロな町並みは、外国人ツアー客も惹きつけ多くの人々が訪れていることから、さらに歴史的建造物を整備するとともに、スポーツ、農業、自然体験とも連携した上下エリア全体の観光をプロデュースしていきます。
・角倉邸のゲストハウスへの改修
・翁座の改修
・上下地域、世羅町、神石高原町を結ぶ新たな観光ルートの開発
・上下エリア全体の構想

4,413万円

シティプロモーション

総額 1,033万円

(1) テレビやラジオを活用して府中市の露出度UP

マスメディアを活用した広報戦略を行います

府中市の知名度の向上と、足を運んでもらうために、見て聞いて楽しいテレビ・ラジオ番組を制作し、効果的に流します。
・RCCラジオ放送「府中に夢中！」をON AIR!
・広島テレビ「ひろおく便り」
・エフエムふくやま「情報サラダ」

「GO!GO!Bびんご〜」
「イブニングステーション」

979万円

県内初の
週1番組

(2) 行政情報のバリアフリー化

広報ふちゅうをデジタルブック化します

多言語対応情報配信アプリ「Catalog Pocket」での広報紙の配信を開始し、スマホやタブレットで広報紙を読むことができますようになります。また、災害時の情報発信も多言語で出来るようになります。外国人や障害者の皆さんにも情報が届くようになります。54万円

◎シティプロモーションと関連した事業
▷道の駅活性化事業
▷NEKIを拠点とした首都圏戦略

「広報ふちゅう」をスマートフォンやタブレットで快適に閲覧

広報が見れるのは5月1日から

